

普及現地情報



発信年月日：令和4年(2022年)10月13日

所属名：湖北農産普及課

番号：G22016

部門分類：120 麦・豆・雑穀

発信者名：近藤

余呉でエゴマの収穫が始まりました

10月に入り、長浜市余呉地域で栽培されているエゴマが収穫時期を迎えています。

余呉地域では、獣害を受けにくい品目として、古くから子実どりのエゴマが栽培されてきました。平成26年からは、地元のレジャー施設が集荷し、「エゴマ油」として製品化・販売されており、売れ行きも好調です。

現在の生産者は10戸ですが、今後もエゴマ栽培が当地で継続されるためには技術支援が必要と思われました。そこで当課では今年度余呉エゴマを普及計画に取り上げ、現地での実態把握を行うとともに、病虫害防除などに関し支援を行ってきました。

6月上旬の苗定植後のほ場巡回では、生育初期～中期にかけ、エゴマが順調に生育していることを確認してきました。しかし8月上旬の集中豪雨により高時川が氾濫し、一部のほ場で冠水・土砂の流入被害に遭い、栽培の継続が危ぶまれました。当課より天候回復後の排水、中耕などを呼びかけたところ、実施されたほ場では生育が回復しました。

10月1日には、一部ほ場で収穫が始まり、収穫後1週間程度乾燥した後、水洗と選別を経て出荷されます。当課では余呉の気候風土に応じた栽培暦を作成し、次年度以降も良品質かつ安定生産が行われるよう支援する予定です。



エゴマ収穫風景（鎌で手刈り）



収穫期を迎えたエゴマの穂